

【第2回Tokyo-NbSアクションアワード】

“再生の杜”を核としたネイチャーポジティブ貢献
～生態系回復の長期実証と地域共創の展開～

清水建設株式会社

シミズグループの環境経営

SHIMZ Beyond Zero 2050

シミズグループが目指す持続可能な社会



シミズグループの

グリーンインフラ^{Plus}+

Green Infrastructure +



Plus : Philosophy of Livable Universe for Sustainability

グリーンインフラにより顧客・社会に**プラスの環境価値**を提供
→**Nature-based Solutions(NbS)**

【期待】

生物多様性・社会課題解決への貢献

生物多様性

気候変動



質の高い緑地の創出

環境教育

コミュニティ

【課題】

都市部での実践が難しい場合も多い

質の高い生態系の回復
と生物リスクの管理

建物密集地での
雨水マネジメント



土地や立入等の制約

自然へのアクセス・
体験機会の拡大

地域のステーク
ホルダーとの連携

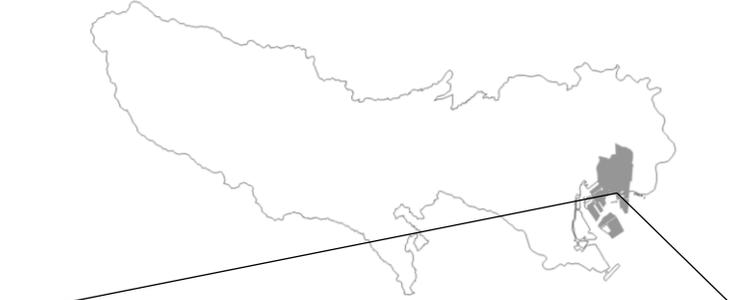
どのようにすれば**都市部の企業緑地**で**NbSの実践**を広げていけるか？

清水建設技術研究所“再生の杜”



- 竣工：2006年
- 面積：1940m²
陸域1,060m²
水域650m²

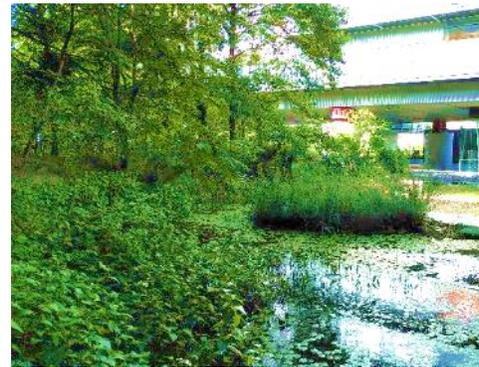
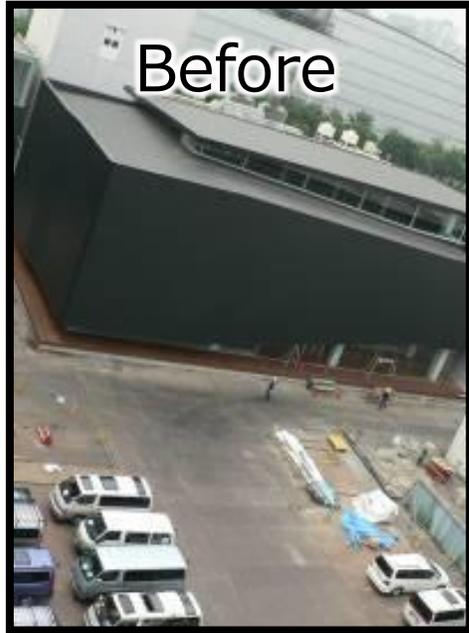
■ 取組位置：東京都江東区



※地理院地図を背景に加筆

生態系回復の実証 + 多様な社会課題解決

「人」と「生き物」がイキイキと「共生」できる関係性の再生



陸域～水域のエコトーンを有する緑地を創出し、19年間、育成・活用

長期モニタリングに基づく順応的な生態系マネジメント



植生管理

外来種・病害虫
の対策

維持管理マニュアル・体制



植物281 (樹木・草本)



鳥類:16



昆虫:122



魚類:6

(2021年種数調査)



カルガモ (ヒナ)



カワセミ



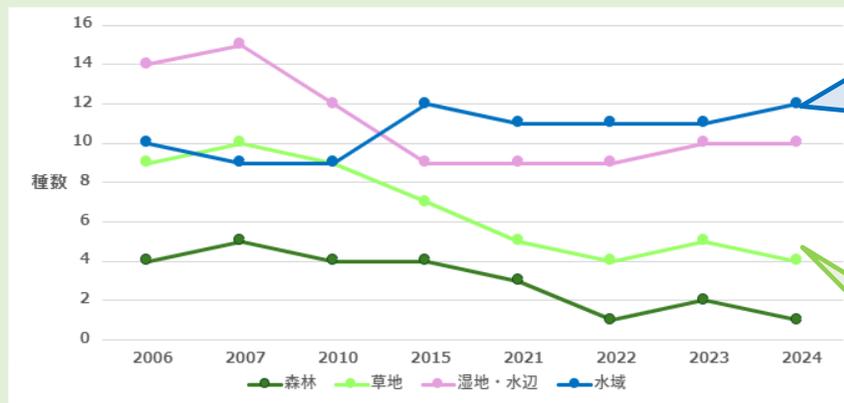
ショウジョウトンボ



クロイトンボ

300種以上が確認。生態系ネットワーク形成に貢献

重要種



浮葉植物



沈水植物



秋の七草

約30種の絶滅危惧種を域外保全

緑地を活かした雨水マネジメント

■ 屋根雨水を池へ導水



気候変動に対応した緑地へと発展

地域共創による企業緑地の柔軟な活用

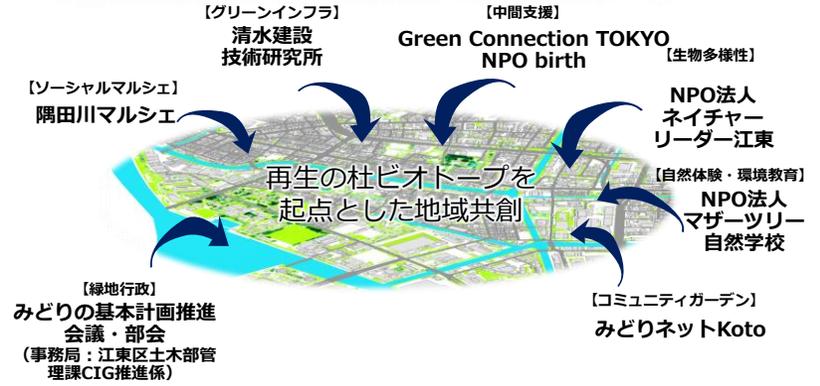
■ 青少年向け公開講座



シミズオープンアカデミー



■ 産官学民の共創コミュニティ



ワークショップ



自然体験プログラムの共創

子どもたちが自然共生を学ぶ機会を拡大

地域のステークホルダーと連携したまちづくり

■ 成果発信



■ 公的機関との連携



■ 案件展開



■ 先進事例の普及展開

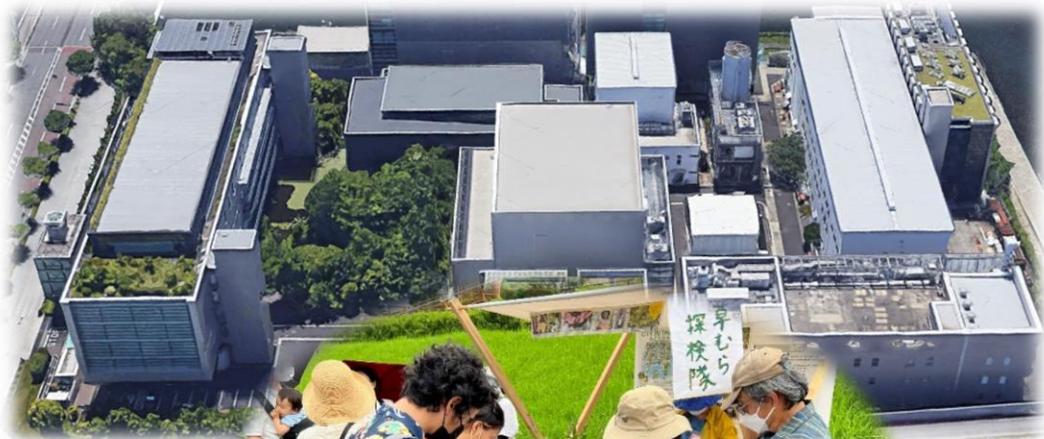


緑の都市賞国土交通大臣賞

多様な産官学民連携により企業緑地におけるNbS実践を普及展開

企業緑地を起点にネイチャーポジティブを目指すまちづくりを拡大

企業緑地を核とした NbSの実践スキーム



地域共創



グリーンインフラ



生物多様性

建設事業へ展開



子どもたちに誇れるしごとを。

SHIMIZU CORPORATION 

清水建設